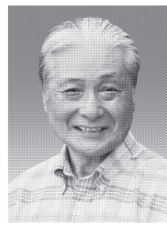


令和 6 年
11月17日執行

栃木県知事選挙選挙公報

栃木県選挙管理委員会



無所属 福田とみかず

昭和28年5月21日生（71歳）

未来への投資

共に創るとちぎの明日

1. 「人への投資」と 少子化トレンドの反転

「人への投資」を積極的に行い、「なりたい自分になれる」教育環境の整備を進めます。さらに、結婚、妊娠・出産、子育てまで切れ目ない支援による人口減少対策を展開し、すべての人が輝く「人づくりとちぎ」を目指します。

2. 「女性・若者の活躍」を全力応援

G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合の成果を活かし、男女が共に輝ける社会づくりを進めるとともに、地域課題の解決に取り組む若者をサポートするなど、「女性・若者活躍とちぎ」を全力で推進します。

3. 「健康・安心なとちぎ」の実現

新型コロナウイルス対策の経験を踏まえ、医療・福祉の体制を整備します。併せて、防災・減災対策や暮らしの安全を推進し、「健康・安心なとちぎ」を実現します。

4. 「稼ぐ力」を伸ばして 更なる「豊かな県」へ

先端産業の企業誘致、農林業の成長産業化、インバウンドなどの観光誘客に取り組むことで、「稼ぐ力」を伸ばし、一人ひとりが豊かさを実感できる、更なる「豊かなとちぎ」を目指します。

5. 「X（トランスフォーメーション）」で 「とちぎの未来創造」

デジタル・グリーン（環境）・ローカル（地域）、3つの分野で「変革」を推し進め、持続可能な明日につながる「未来創造とちぎ」を実現します。

福田とみかず選挙事務所 TEL.028-633-1111
〒320-0053 栃木県宇都宮市戸祭町2629 FAX.028-633-1110



6期24年は
長すぎる。

冷たい県政チェンジ！



無所属 針川さくま

はりかわ

1950年9月9日生（74歳）

私は、「一人は万人のために、万人は一人のために」という生協運動の理念に感銘、生協勤務の後、平和・民主の県民運動にとりこんできました。この度、「みんなで県民の知事をつくる会」から、無所属で立候補しました。いまほど暮らしが大変な時はありません。ところが、投資と開発優先の県政は、福祉や教育の予算を出し渋り、特別支援学校の寄宿舎存続を求める声も聞こえない冷たい県政です。5つの基本政策で、県民の暮らし第一に働き、県民の願にこたえる温かい県政に転換します。あなたの一票を針川さくまに託してください。

①いのちを守りはぐくむ栃木へ 子育て支援の拡充 安心の老後へ

- 学校給食費無償化支援
- 特養ホーム待機者ゼロ
- 18歳までの医療費無料
- 在宅介護の拡充・改善
- 子どもの国保均等割りゼロ

● 笑顔がやぐ教育へ
● 教職員を増やします。高校再編計画は見直しします。
● 特別支援教育を充実、寄宿舎は存続させます。

②くらしと地域経済、農業を元気に

- 中小企業の賃上げ支援し、最低賃金は時給1500円以上をめざします。
- 農産物の価格保障で家族経営を支援します。

③ジェンダー平等、多様性尊重

- 男女の賃金格差全国ワースト返上。ケア労働、非正規雇用の賃上げ・待遇改善をすすめます。
- LGBTQ平等条例、ファミリーシップ制度を導入します。

④気候危機打開 環境にやさしく 災害に強い栃木へ

- 省エネ、再エネを増やしカーボンゼロを促進します。
- 原発ゼロ。原発再稼働に反対します。

⑤憲法と地方自治を守り生かす

- 戦争する国づくりストップ、非核平和栃木県宣言をおこないます。
- 公共事業のあり方を見直し、9400億円の予算を県民本位にいたします。

針川さくま略歴 ●1950年、長崎県西海市生まれ。県立長崎西高校、宇都宮大学農学部農業経済学科卒。●宇都宮大学生協、宇都宮市民生協、栃木県民生協、とちぎコープ専務理事を歴任。日本生活協同組合連合会経営指導本部に勤務。●現在、平和・民主・革新の日本をめざす栃木の会（栃木革新懇）事務局長。●壬生町に妻、長男家族と暮らす。趣味は山歩き。

日本共産党推薦

新知事でだれもが希望をもって生きられる栃木に

未来をつくる
あなたの一票大切に



明るい選挙キャラクター 選挙のめいすいくん

栃木県知事選挙
投票日：11月17日（日）

期日前投票期間
11月1日（金）～16日（土）



投票日

11月17日(日)
栃木県知事選挙

期日前投票期間 11月1日(金)～16日(土)

